



【取り扱い金融商品に関する注意事項】

豊トラスティ証券が提供する金融商品及び商品先物取引は、お取引により元本損失・元本超過損失が生ずるおそれのある取引です。取引の前には必ず契約交付書面等の内容を十分にお読みいただきご理解ください。

また、本動画でお話しする内容は、当社が情報提供を目的としたものです。したがって、投資に関する最終的な決定は、お客様ご自身で必ずおこなってください。

大倉 たかし 略歴

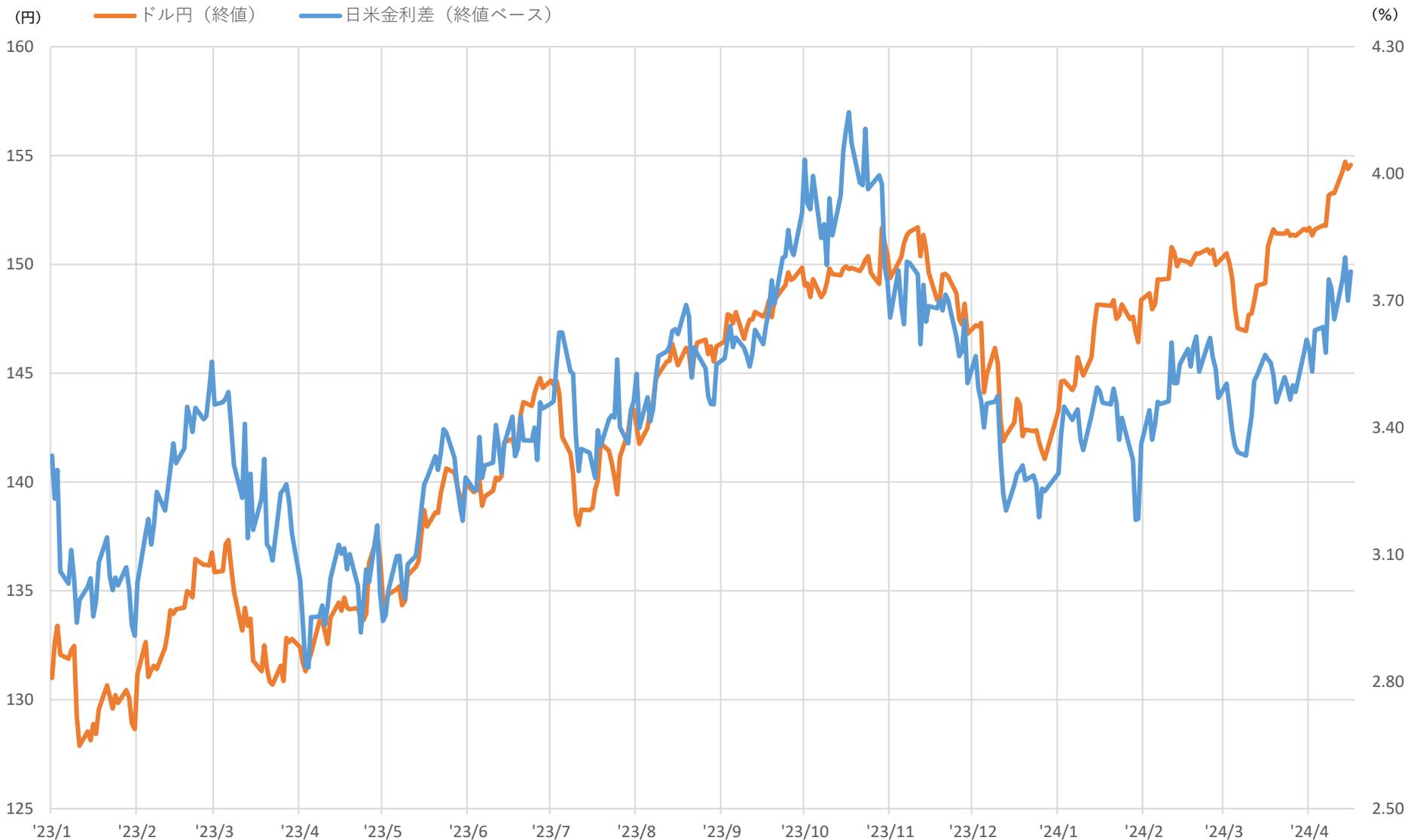
- ・ 1977年に『米カリフォルニア州立大学』を卒業後、『バンク・オブ・アメリカ』に入行。カントリー・トレジャラーとして、為替資金証券部を統括。
- ・ 1993年に『ファースト・シカゴ銀行』にトレジャラーとして移籍。
- ・ 2000年『バークレイズ銀行』にディレクター兼東京支店副支店長として移籍。そのあいだ、『東京外国為替市場委員会』副議長、『日本フォレックスクラブ』理事などを歴任。

2006年9月より
豊トラスティ証券株式会社シニアFXストラテジスト。



日米金利差に変化なし！？

日米10年債利回り差と米ドル/円 (2023年1月～2024年4月)



米ドル/円：スワップポイント

●計算期間 : 2023/04/06～2024/04/05

期間合計(ドル円値動き換算) : 8.224円

期間平均(ドル円値動き換算) : 0.032円

●直近1週間: 2024/04/01～2024/04/05

期間最大(ドル円値動き換算) : 0.068円

期間最小(ドル円値動き換算) : 0.023円

日本はマイナス金利から脱却 米国の利下げ予想の後退

介入警戒はあるが.....

介入のハードルは高い！？

- ・口先介入にも限界？！
- ・米国の了解が必要。
- ・「ファンダメンタルからの乖離」「急激な変動」などは対米国への説明？
- ・介入は1～3回(連続して)が限界？
- ・タイミングを計って効果的にやる必要

米ドル/円(日足:2022年4月~2024年4月)



ECBは、6月にも利下げか

ユーロ/米ドル(日足:2022年4月~2024年4月)

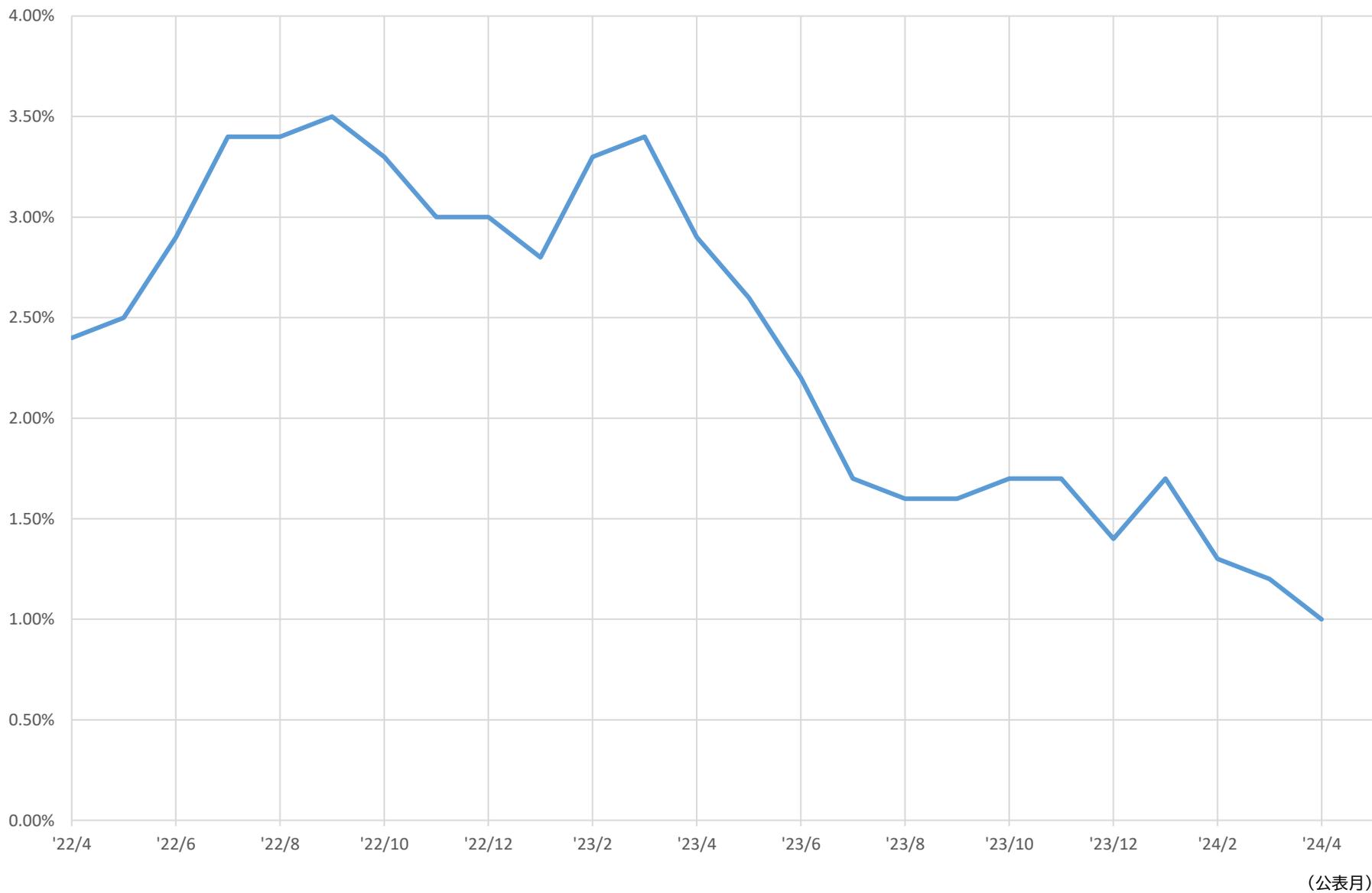


ユーロ/円(日足:2022年4月~2024年4月)



スイスは利下げに転じる

スイス 消費者物価指数 対前年比 2022年4月～2024年4月



米ドル/スイスF(日足:2022年4月~2024年4月)



ユーロ/スイスF(日足:2022年4月~2024年4月)



スイスF/円(日足:2022年4月~2024年4月)



リスクは、インフレの高止まり？

- ・利下げ？利上げ？
- ・米国株に調整の波？
- ・リスクオフ！？

日本の課題： 低金利、円安、財政依存からの脱却

- ・低金利でゾンビ企業の増大
- ・財政規律の弛緩
- ・過度の円安

現状はトリプル安（株安、円安、債券安）

米国年金が株から債券に資金移動！？

イスラエルとイラン！？

【本資料に関する注意事項】

本資料内にて提供される情報は豊トラスティ証券株式会社が信頼できると判断した情報源をもとに当社が作成したものです。その内容および情報の正確性、完全性または適時性について、当社は保証せず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料の内容についてその表現や記述、データその他に関しましては、著作権法などの法令により保護されており、個人の方の私的使用目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません。
(法律による例外規定は除きます。)

以上の点をご了承の上、
本資料をご利用下さい。

